

第82回上武軟式野球大会実施要項

1. 主催 藤岡市スポーツ協会
2. 主管 藤岡市スポーツ協会野球部
3. 後援 藤岡市・藤岡市教育委員会・藤岡市野球連盟
4. 期日 令和4年8月5日(金)・6日(土)・7日(日)
・試合日 一般の部：6、7日 ・少年の部：5、6、7日
5. 会場 鬼石総合グラウンド(一般：6、7日)(少年：7日)
浄法寺スポーツ公園野球場(少年：5、6日)
6. 開会式 鬼石総合グラウンド 8月6日(土) 午前8時00分
一般：4チーム、学童：4チーム
7. 参加料 10,000円(1チーム)※代表者会議にてお支払いください。
8. 代表者会議 日時：令和4年7月19日(火)午後7時00分～
会場：総合学習センター教育庁舎3階第2、3会議室
持物：参加申込書、参加料、本紙、筆記用具
9. 感染症対策 新型コロナウイルス感染症対策
 - ①各自マスクを必ず持参してください。また、ご自宅で検温をしていただき、**健康管理表**に記入し、各チームごとに分けて大会本部にご提出ください。
発熱や体調不良の場合はお控えいただきますようご協力お願いいたします。
 - ②試合終了後、ベンチ等の消毒清掃をお願いいたします。
 - ③詳しい内容につきまして、別紙ガイドライン(適切な感染防止対策例)を参照ください。
10. 熱中症対策
 - ・こまめに給水を必ずしてください。
 - ・観戦及び応援する方は帽子を着用し、日陰にてお願いします。
 - ・各チームで保冷剤など体を冷却できるものを必ず持参してください。
 - ・気温の上昇により、給水及び休憩を要する際は試合を中断する場合がございます。
 - ・熱中症患者及び疑いの方がいましたら、直ちに「**119番**」をお願いします。
11. 問い合わせ先 藤岡市スポーツ協会事務局(教育委員会スポーツ課内)
〒375-0024 群馬県藤岡市藤岡1485番地
TEL：0274-50-8213
HP：市上武野球大会のHPをご覧になる方は上記のQRコードを使用下さい。
雨天中止の決定は午前6時00分とする。



QRコード

大会細則

1. 代表者会議で決められた事項は必ず全員に徹底させること。
2. 参加チームは、試合開始予定時間1時間前に到着し本部へ届出。メンバー表用紙を受け取る
こと。
3. 第1試合の場合、試合開始予定時刻の30分前、その他の試合の場合は前試合の3回終了時
に主将はメンバー表を5通本部に持参すること。
4. 試合開始時刻を超過し、何等の連絡もなくチームが到着しない場合は、当該チームは棄権し
たものとして処理する。
5. フィールディングは5分間とし、試合の進行上時間を制限、又は行なわないことがある。フ
ィールディングを行なわない場合、球場内での所定の場所にて先発投手の練習を認める。
6. 試合進行上の異議の申立は、必ずそのチームの監督を通じて行い、如何なる理由があっても
他の人から抗議をすることは出来ない。
7. ベンチ・サイドは、組合せの若番を1塁側とする。
8. ベンチに入り得る者は、登録選手（ユニフォーム着用）の他に責任者、マネージャー、記録
者各1名とする。
9. 試合回数は7回1時間45分とし、1時間40分を超過した場合は、新イニングには入らな
い。同点の場合はタイブレークとして正式試合を打ち切り、ただちに特別ルールを適用して
試合を続行する。（ただし、決勝戦は7回2時間以内とし延長9回までとする）
《特別ルール》
継続打順とし、前回の最終打者を1塁走者とし、その前の打者を2塁走者とする。無死1、2
塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。なお、勝敗が決しない場合
はさらに継続打順で、これを繰り返すこととする。但し2回まで行なう。同点の場合は審判員
立会いにて抽選により決定する。
10. コールドゲームは次の通りとする。
 - (イ) 日没、降雨、その他の理由により審判員が試合続行不能と認めたとき、5回の表裏を完
了しないか、もしくは完了しても同点の場合は特別継続試合とする。
 - (ロ) 5回を完了して（5回以降も含む）得点差が7点以上生じた場合コールドゲームを宣す
る。（決勝戦にも適用する）
11. 雨天の場合は本部より通告がない限り行なう。（通告時間 午前6時00分）
12. その他
 - ①雷が発生した場合、審判員・大会本部の判断により試合を中断する。
 - ②監督代行の場合は、必ず事前に届出ること。届出のないチームの出場を認めない。
 - ③試合終了後、グラウンド整備は両チームで行なうこと。
 - ④本大会の適用規則は、2022年公認野球規則書による。
 - ⑤天候を考慮し、試合開始時間が早まることがあります。

少年野球大会細則

1. 代表者会議で決められた事項は必ず全員に徹底させること。
2. 参加チームは、試合開始予定時間1時間前に到着し本部へ届出。メンバー表用紙を受け取る
こと。
3. 第1試合の場合、試合開始予定時刻の30分前、その他の試合の場合は前試合の2回終了時
に主将はメンバー表を5通本部に持参すること。
4. 試合開始時刻を超過し、何等の連絡もなくチームが到着しない場合は、当該チームは棄権し
たものとして処理する。
5. フィールディングは5分間とし、試合の進行上時間を制限、又は行なわないことがある。フ
ィールディングを行なわない場合、球場内での所定の場所にて先発投手の練習を認める。
6. 抗議の出来る者については、監督のみとする。
7. ベンチ・サイドは、組合せの若番を1塁側とする。
8. ベンチに入り得る者は、登録選手の他に責任者、監督、コーチ、スコアラー、マネージャー
6名以下とする。
9. 試合回数は6回1時間30分とし、1時間30分を超過した場合は、新イニングには入らな
い。同点の場合はタイブレークとして正式試合を打ち切り、ただちに特別ルールを適用して
試合を続行する。

《特別ルール》

継続打順とし、前回の最終打者を1塁走者とし、その前の打者を2塁走者とする。無死1、2
塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。なお、勝敗が決しない場合
はさらに継続打順で、これを繰り返すこととする。但し2回まで行なう。同点の場合は審判員
立会いにて抽選により決定する。

10. 投球数の制限

- ①投手は1日70球以内とする。ただし、4年生以下は60球以内とする。
- ②試合中70球に達した場合は、その打者が打撃を完了するまでは投球できる。
- ③試合中の投手は、他の守備に就くことはできるが、一度守備に就いた場合、再び投手に戻
ることはできる。
- ④ボークにもかかわらず投球したのは、投球数とする。
- ⑤タイブレークとなった場合でも、70球以内であれば継続して投球することができる。
- ⑥牽制球や送球は、投球数に含まれない。
- ⑦投球数は、大会本部で管理する。

11. コールドゲームは次の通りとする。

(イ) 日没、降雨、その他の理由により審判員が試合続行不能と認めたととき、5回の表裏を完
了しないか、もしくは完了しても同点の場合は特別継続試合とする。

(ロ) 5回を完了して(5回以降も含む)得点差が7点以上生じた場合コールドゲームを宣す
る。(決勝戦にも適用する)

12. 雨天の場合は本部より通告がない限り行なう。(通告時間 午前6時00分)

13. その他

- ①雷が発生した場合、審判員・大会本部の判断により試合を中断する。
- ②監督代行の場合は、必ず事前に届出ること。届出のないチームの出場を認めない。
- ③試合終了後、グラウンド整備は両チームで行なうこと。
- ④本大会の適用規則は、2022年公認野球規則書による。
- ⑤天候を考慮し、試合開始時間が早まることがあります。